令和５年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立　　柳西　　中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和５年４月１８日（火）に、３年生を対象として、「教科（国語、数学、英語）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

１．調査の目的

⑴　義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

⑵　学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

⑶　そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２．調査内容

⑴　教科に関する調査（国語、数学、英語）

教科に関する調査（国語、数学、英語）
①　身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等 ②　知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

⑵　生徒質問紙調査

生徒質問紙調査
○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3．教科に関する調査結果の概要

(1) 全国・本市の学力調査（国語、数学、英語）の結果

本年度の結果	国語		数学		英語	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	10.3	69	7.3	49	6.8	40
全国	10.5	70	7.6	51	7.7	45

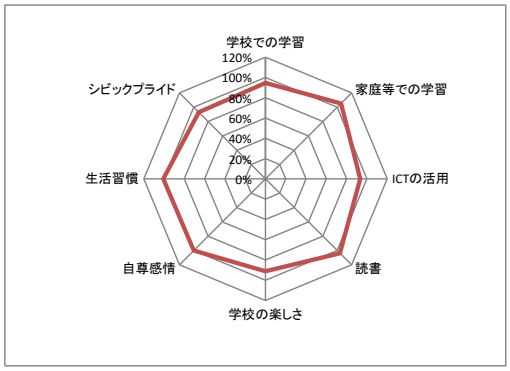
(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	「書くこと」、「読むこと」の平均正答率が全国平均正答率を上回っていた。「話すこと・聞くこと」の平均正答率は全国平均正答率を下回っていた。言葉の意味や目的に沿って自分の考えをまとめることに課題がある。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	文章の構成や要約を把握する問題。	
	努力が必要な問題	言葉の特徴や使い方に関する問題。	

数学	全体的な傾向や特徴など	「データの活用」の領域で、平均正答率が全国平均正答率を上回っていた。「数と式」、「図形」の領域で、平均正答率は全国平均正答率を下回っていた。「図形」については、図形の証明や証明を振り返って読み取ることに課題があった。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	自然数を全て選ぶ問題。	
	努力が必要な問題	ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する問題。	

英語	全体的な傾向や特徴など	「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の領域で全国平均正答率を下回った。情報を正確に読み取る、短い説明の要点を捉える問題に課題があった。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する問題。	
	努力が必要な問題	英文を読み、概要や書き手の最も伝えたい内容を選択する問題。	

4．学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析

・授業以外で読書をする生徒の割合が全国値より上回っている。ビブリオバトルなどの取組の成果が表れている。
・家庭等での学習については、全国値より上回っている。自主学習ノートや各学年・教科ごとに小テストなどを実施したことが成果として表れている。
・学校での学習やICTの活用に課題がみられる。授業において自分の考えがうまく伝わるような工夫や発表する場面の設定、授業におけるICT機器の活用などに課題がある。
・学校の楽しさに関する数値が全国値を下回っている。今後、体育大会や文化活動発表会などの学校行事を通して、改善を図っていきたい。

5．調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

・各教科において「話し合い活動」を通じて、自分の考えを深めたり広めたりする授業を行う。
・知識・技能に関する学力を向上するために、朝自習や小テストなどの取組を全校で行う。
・授業における成果物の提出や振り返りにGIGA端末を活用する。

② 家庭生活習慣等に関する取組

・図書委員会を中心とした読書を推奨する活動（ビブリオバトル）を実施する。
・家庭学習の定着のために、自学自主ノートや定期考査前の学習計画表を実施し。自学自主ノートについては、観点別に良いノートを表彰し、小中連携し小学校でも掲示する。